

第1回 潮来第一中学校・牛堀中学校統合準備委員会会議録

- 日 時 : 令和6年7月26日(金) 19:00～20:20
- 場 所 : 潮来市役所 3階 第一会議室
- 出席者 : 別添名簿のとおり
- 議事録

1 開会

2 あいさつ 埴教育長

3 自己紹介

4 委員長・副委員長の選任

- 委員長 過足 雄介 (牛堀中 PTA 顧問、市 PTA 連絡協議会会長)
- 副委員長 飯島 康弘 (潮来第一中学校 PTA 会長)  
小峰 謙一 (牛堀中学校 PTA 会長)

5 議事

(1) 第2期潮来市学校適正化計画について【事務局より説明】

- 計画の背景と目的
- 潮来市の小・中学校の状況と推計
- 小・中学校の規模及び配置に関する基準
- 小・中学校適正化の方向性の見直し
- 小・中学校の適正化方策
- 年次計画

A 委員:R11 に中学校一校化が控えているのに、R8 に潮来一中と牛堀中が先行して統合するのはなぜですか。

事務局:先行して統合する理由の一つには、牛堀中の校舎の老朽化があります。そのような実情を踏まえ、当計画の策定委員会の中で段階的な統合が望ましいという結論に至りました。

教育長:策定委員会の組織について説明してください。

事務局:当該策定委員会は、教育振興基本計画や学校適正化計画等、教育に関わる諸計画の策定を目的に組織されたものであり、茨城大学 生越教授をはじめとして、学校代表者、PTA 代表者、各種団体代表者を構成メンバーとするものです。

教育長:潮来一中と牛堀中が先行して統合する理由としては、老朽化だけでなく、R10 に牛堀中

の生徒数の推計値が77名になることもあります。生徒数が少ないことにより、クラス替えができず、人間関係の固定化を招いてしまいます。また、部活の面でも不都合が生じます。そのような観点から統合を急ぐ必要があると感じました。先行して統合を行うことにより、教育効果は上がると思います。

B 委員:私は、策定委員会に参加した者です。第一期潮来市学校適正化計画は、コロナ禍で説明会が開けなかったこともあり実行が遅れました。本来であれば、中学校一校化は完了しているはずでした。

C 委員:大生原小が延方小と統合した際の子供達の反応はどうでしたか。

事務局:令和3年6月(統合後)に行ったアンケートでは、友達が増えてうれしい等の意見が多く、否定的な意見はありませんでした。統合前から交流事業を通して、子ども同士のふれあいの時間を多くとっていたためだと思います。

教育長:私は、徳島小が統合を決定する際にPTA会長を務めていました。徳島小の子ども達も、友達が増えてうれしがっていた記憶があります。統合前は、人数が少ないことにより友達関係が固定化していたと感じます。また、自分の意見をアウトプットすることが苦手な子が多かったと思います。大人数の中でもまれる経験も必要だと感じました。保護者の方々は、統合して本当に良かったと思っています。

(2) 課題の整理について

事務局:統合中学校の校地は、現在の潮来第一中学校とし、校名も「潮来第一中学校」としたいと思います。

(全員の同意を得る。)

① 潮来第一中学校の概要 【事務局より説明】

	潮来第一中学校
教室数(R5)	10
特別教室(R5)	23
建物敷地面積	12,633 m <sup>2</sup>
運動場用地	16, 663 m <sup>2</sup>
校舎	5, 602 m <sup>2</sup> (H13.11 建築)
屋内運動場等(付帯施設含)	2, 296 m <sup>2</sup> (H14.1 建築)
通学	徒歩、自転車、スクールバス、保護者等送迎
施設整備	校舎及び教室:教室等については改修の必要なし 屋内運動場:改修の必要なし 運動場:改修の必要なし

	駐輪場: 自転車通学者数により一部改修の必要あり 駐車場等: スクールバス・保護者送迎・教職員駐車場について今後検討 Wi-Fi: 教室については全て設置済
--	--

② 課題及び必要とされる対応等について(参考) 【事務局より説明】

	<p>ア) 教育・学校運営関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記念行事の検討</li> <li>・ 交流事業の検討(小学校も含めて)</li> <li>・ 学用品(学生服・ジャージ・シューズ)</li> <li>・ 校章・校歌・校旗</li> <li>・ 部活動(統合までの大会参加や部活動地域移行など)</li> <li>・ 教職員の配置基準と配置数の確認</li> </ul> <p>イ) 通学・安全関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路の選定、点検、安全対策</li> <li>・ スクールバス経路、バス停、運行方法</li> <li>・ スクールバス等の利用者需要数調査の実施</li> </ul> <p>ウ) 施設関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒数確認と必要教室の確保(一部改修工事含む)</li> <li>・ スクールバス停留所の場所整備 ※中学校一校化との調整が必要</li> <li>・ 保護者送迎の場所整備 ※中学校一校化との調整が必要</li> <li>・ 駐輪場整備(一部改修工事含む)</li> </ul> <p>エ) PTA・後援会関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組織再編</li> <li>・ 保護者(児童・生徒含む)への十分な情報共有</li> </ul>
--	---

B 委員: 施設について議論する上で、校舎や駐車場の配置図があると具体的にイメージできると  
 思います。また、教室利用の想定も併せてしていただけると助かります。

事務局: 図面を提供させていただきます。併せて、校舎見学会を開催するのはどうでしょうか。  
 (全員の同意を得る)

D委員: 牛堀小中ではアンケートをとったそうですが、今回の会議で出た課題に対してアンケート  
 をとる必要はありませんか。

E委員: 潮来一中では、学校と協議の上、実施したいと思います。

F委員:牛堀小中では、アンケート内容が重複する部分もあるので、行う予定はありません。

D委員:今回提示した課題は、牛堀小中でのアンケートを反映したものでですか。

事務局:アンケートでいただいたご意見の大半は、今回提示した課題に反映されています。

B委員:各部会を開催する前に、潮来一中でのアンケートを実施するべきではないでしょうか。

事務局:そのようにさせていただきます。

E委員:保護者の意見も大切ですが、子ども達の意見も必要ではないでしょうか。

B委員:私もそのように思います。併せて教員に対しても行うべきだと思います。

G委員:牛堀小中のアンケートでは、教員も回答しています。

H委員:子ども達に対するアンケートでは、中学生だけでなく小学校高学年にもとるべきだと思います。

事務局:内容についてはどうしますか。

B委員:牛堀小中のアンケートの内容を基本として、不要な部分は省くと思います。

事務局:教育委員会でアンケート案作成し、両校 PTA 会長に内容を見てもらうのはいかがでしょうか。

(全員の同意を得る)

(3) 今後の進め方について

- ・ スケジュール
- ・ 各専門部会

(4) その他

6. 閉会